

新潟市長
篠田 昭 様

平成30年4月1日

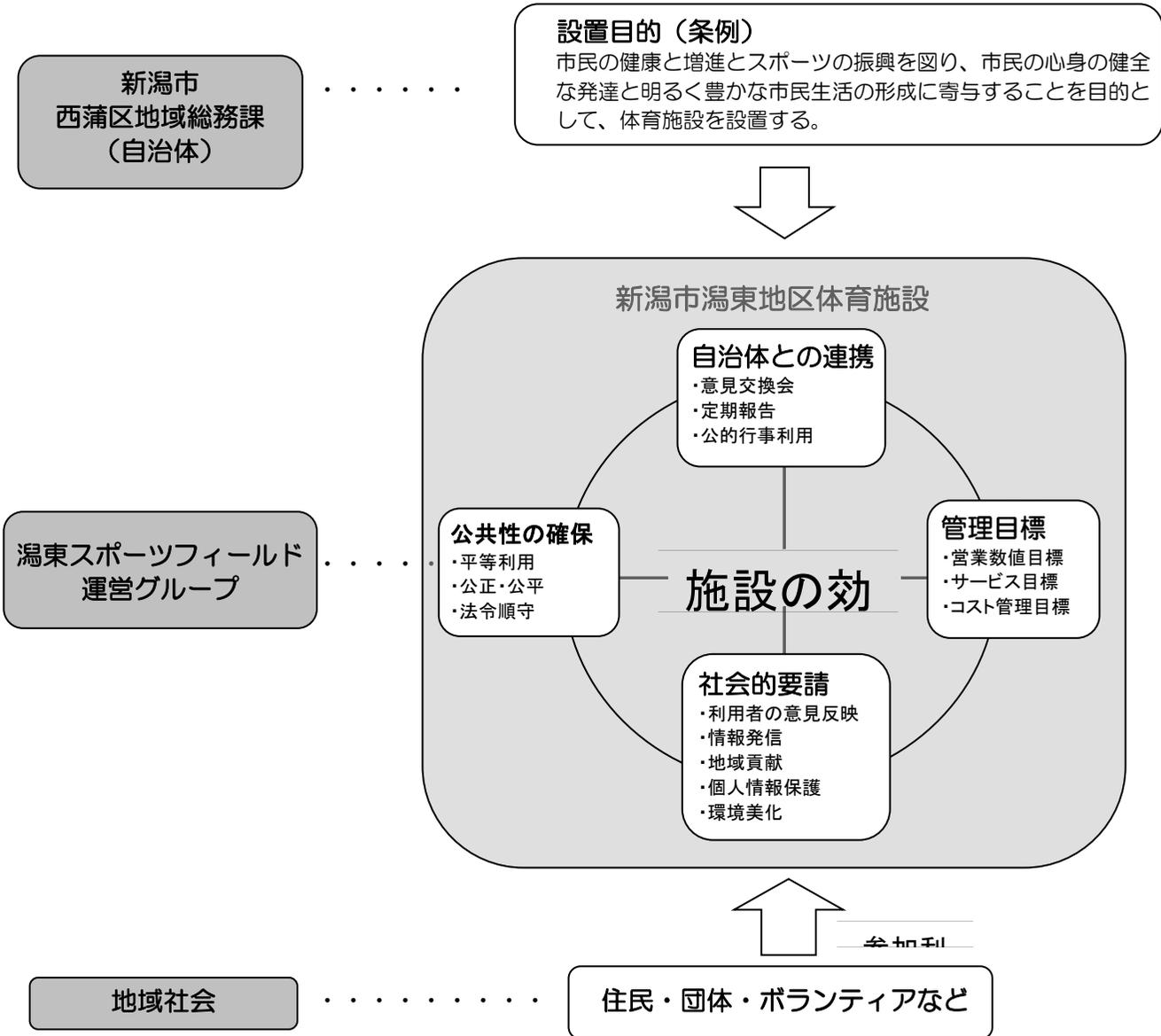
平成30年度 新潟市潟東地区体育施設 事業計画書・収支計画書

潟東スポーツフィールド運営グループ
(潟東地域コミュニティ協議会/一般社団法人ティフォーシ
環境をサポートする(株)きらめき/(株) 丸富)

代表企業 環境をサポートする(株)きらめき
代表取締役社長 山田 茂孝

管理運営の基本方針

住民主体のスポーツ活動を豊富な管理実績とネットワークで支えます



具体的施策

- ・住民との対話重視
- ・各分野のエキスパートによる施設維持管理サポート
- ・ネットワークを活用し地域スポーツ文化振興に貢献
- ・スポーツ情報発信基地へと進化

管理運営の基本方針と具体的施策

1. 管理運営の基本方針

(1) 住民との対話を重視

施設効用の最大化を図る上で、他スポーツ団体、地域住民の方からも広く意見をいただく必要があると考えています。西蒲区各自治体（自治会長）との懇談会や小中学校、関係施設等へのヒアリングなど、住民の皆様の協力を仰ぎながら意見を集約します。

(2) 豊富な管理実績による安全でスムーズな管理運営

私たちは県内において他の体育施設を含め多数の管理実績があります。そのノウハウを活用することにより、安全かつスムーズな施設運営・維持管理をお約束します。

(3) 県内外のネットワークを活用し、地域スポーツ文化振興に貢献

今まで指定管理者事業で培った県内外のネットワークを活用し西蒲区地域スポーツ文化振興に貢献します。西蒲区の健康増進に貢献出来る事業、スポーツ活動や教室活動、地元団体と協力したイベント開催などのスポーツ以外の活動にも力を入れます。

(4) スポーツ情報の発信基地へと進化

ホームページを常に更新し、施設・自主事業情報の他に地域スポーツ情報を無料で発信いたします。メンバー募集、イベント開催案内などは先着順で一定期間ホームページにて掲載いたします。その他、施設内掲示板を設置し、併せて地域スポーツ情報発信のお手伝いをさせていただきます。

(5) 平等利用の確保

市民共有の施設である同施設は、多くの人たちからいつでも楽しく利用して頂けるよう平等利用の原則を堅持しながら運営してまいります。一般的に社会全体で維持され、誰もが等しく受益できる公共的なサービス「分け隔てのない便益の提供」であるユニバーサルサービスの実現に向けて施設管理を行います。

(6) 指定管理料の削減

私たちは施設効用の最大化、顧客満足度の極上化を図るべく、指定管理料以外の収入を増やし、維持管理費に充当いたします。尚、予定以上の増益があった場合は、利益の50%を市へ還元いたします。

2. 具体的施策

(1) 地元スポーツ振興会との意見交換

潟東地区スポーツ振興会団体、西蒲区地域スポーツ振興会、西蒲区サッカー連盟などと定期的な意見交換会を開催（年1回予定）し、施設の利便性の向上、地域スポーツ振興、利用調整、地域貢献などについて意見交換会を行います。それらの意見を集約したうえで次年度の年間事業計画を作成し、施設運営及び活性化に繋げてまいります。

(2) 地域世代間交流に貢献

平成28年度と同様に、近隣の保育園児などに施設周辺に「ひまわり」や「マリーゴールド」等を植えてもらい、あわせて施設の美化へと繋がります。また、花の成長を見たり、開花の時期に遠足に来てもらうことで子供たちの再来場が見込めます。

(3) 新潟県サッカー協会、一般社団法人北信越フットサル連盟との連携

潟東サルビアサッカー場を最大限活用するために北信越フットサル連盟に加盟のクラブチームと連携することでフットサルとサッカーの普及率向上を目指します。

(4) 各分野のエキスパートによる施設維持管理サポート

スポーツ施設での管理運営のプロであるプロパティマネージャーを配置します（非常勤）。プロパティマネージャーは施設利用者に安全・安心・快適な環境を提供し、省エネルギーを念頭においた施設維持管理によりランニングコストの低減に努めます。また、上級体育施設管理士が常駐することにより、施設を適正に管理運営いたします。

(5) プロパティマネージャーを中心としたコスト削減

施設維持管理業務を円滑化し、さらにコスト削減計画を作成し、数値化された目標を進捗管理することによって下記の観点から計画的で精度の高いコスト削減を図ることが可能となります。

(6) 環境負荷低減への取り組み

エネルギー使用状況を把握することにより各種調査・診断を行い、西蒲区におきましても地球温暖化防止のための様々な環境負荷低減活動をいたします。特に環境負荷低減を考えた維持管理を行います。

平成30年度の目標設定について

3. 目標設定

《年度別利用者目標》

単位：人

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	合計
潟東体育館	37,500	38,250	30,000	30,500		136,250
潟東サルビアサッカー場	3,700	3,780	39,000	39,500	40,000	125,980
合計	41,200	42,030	69,000	70,000	40,000	262,230

潟東体育館…平成29年度より下方修正

サルビアサッカー場…平成29年度より上方修正

《顧客満足度向上のための目標》

	30年度	29年度 実績
ホームページアクセス数(件)	11,000	10,440
イベント開催数(回)	4	4
イベント集客数(人)	3,050	2,929
教室開催数(回)	140	134
教室受講人数(人)	1,400	1,375
アンケート回収(枚)	250	207
品質向上委員会開催(回)	1	1
意見交換(回)	1	1

4. 自主事業

- 4月～通年 バスケットボールスクール(体育館)
- 4月～通年 フットサル教室(体育館)
- 4月～通年 HIPHOPダンス教室(体育館)
- 5月 お花でにこにこプロジェクト(サルビアサッカー場)
- 5月 かけっこ教室
- 6月～7月 サッカー教室
- 7月 早朝ヨガ
- 8月14日～16日 サルビアフェスティバル(サルビアサッカー場)
- 8月17日 どんろこサッカー(サルビアサッカー場)
- 2月～3月 サルビアプリマベラフェスタ(サルビアサッカー場)

